

2025（令和7）年度神奈川県立保健福祉大学大学院
保健福祉学研究科保健福祉学専攻博士前期課程 入学試験

筆 記 試 験
問 題 用 紙

- ① 指示があるまでは中を見てはいけません。
- ② 解答はすべて解答用紙に記入してください。
- ③ 解答用紙すべてに、志望領域、受験番号、氏名を必ず記入してください。
- ④ 解答は問題番号ごとに別々の解答用紙に記入してください。
- ⑤ 解答する問題番号（例：看—1—（1））を必ず記入してください。

【看護領域】

【看護領域】

一般選抜の受験者は、問題（看－１）、問題（看－２）および問題（看－４）に解答しなさい。
社会人特別選抜の受験者は、問題（看－１）、問題（看－２）および問題（看－３）に解答しなさい。

問題（看－１） <専門> 受験者全員が解答しなさい。

次の問題（１）～（６）の中から、自分の志望する専門分野の問題を１つ選んで解答しなさい。

※ 解答にあたっては、それぞれの問題番号（例：（１））を明記すること。

（１）<看護教育学>

看護学教育を専門職教育と捉えた場合に、どのような能力を習得すべきかについて理由とともに述べなさい。また、その能力習得に向けて、どのような教育内容・方法を取り入れるべきかについて、看護基礎教育機関（送り手）または臨床現場（受け手）のいずれかの立場から、あなたの考えを述べなさい。

（２）<基礎看護学>

ハンス・セリエ（Hans Selye）は、ストレス中の抵抗を保持するためには、生体機構の神経系と内分泌系が特に重要な役割を果たすと述べている。この重要な役割について解説し、ストレス下にある患者へどのような看護援助が必要か、あなたの考えを述べなさい。

出典：Hans Selye. 現代社会とストレス 原書改訂版. 杉靖三郎, 田多井吉之介, 藤井尚治, 他訳. 東京：法政大学出版局. 1988 ; 16.

（３）<療養生活支援看護学>

加齢や疾患に伴う低栄養や筋力低下が、フレイルの亢進という悪循環（フレイルサイクル）をきたす。この悪循環を断ち切るために包括的アプローチが必要である理由を説明しなさい。その上で、あなた自身が経験した高齢患者の事例または看護実践例を用いて、悪循環を断ち切るための看護師のアプローチ方法を具体的に述べなさい。

(4) <地域看護学>

厚生労働省は、令和6年度からの『健康日本21（第三次）』において、「全ての国民が健やかで心豊かに生活できる持続可能な社会の実現」をビジョンとし、その実現に向け、誰一人取り残さない健康づくりの展開（Inclusion）を掲げている。

この誰一人取り残さない健康づくりの展開のために、どのような看護実践が考えられるか、あなたの看護実践のフィールドを明確にした上で、あなたの考えを述べなさい。

(5) <小児看護CNS>

障害のある子どもとその家族への意志決定支援について臨床経験を振り返り、実践例を1つ取り上げ説明しなさい。その上で、チームアプローチの重要性と看護師の役割について、あなたの考えを述べなさい。

(6) <助産実践コース>

新生児の黄疸と看護ケアについて、下記のキーワードを全て用いて説明しなさい。

(キーワード) 生理的黄疸、Kramer（クラマー）法、直接ビリルビン、腸管循環、核黄疸

次の文を読み、問題（看－２）、問題（看－３）に解答しなさい。

<専門共通>

（著作権の関係で、問題文の掲載を省略）

出典：伊藤亜紗(2020). *手の倫理*. 講談社. p3-8. (一部抜粋)

問題（看－２） **受験者全員が解答しなさい。**

「ふれる」と「さわる」の相違点について筆者の考えを100～200字で述べなさい（句読点も字数に含む）。

問題（看－３） **社会人特別選抜の受験者のみ解答しなさい。**

人に対する「よきふれ方」とは何なのか、あなたの考えを800～1,600字で述べなさい（句読点も字数に含む）。

問題（看－４） <英語> 一般選抜の受験者のみ解答しなさい。

以下の英文を読み、問題（１）（２）に解答しなさい。なお、文中における SDM は、Shared Decision Making を略したものである。

（著作権の関係で、問題文の掲載を省略）

出典：Resnicow,K., Catley,D., Goggin,K.,et al. (2022). *Shared Decision Making in Health Care : Theoretical Perspectives for Why It Works and For Whom*. Medical Decision Making, 42(6), 755–764. （一部抜粋）

（１）下線部①を日本語に訳しなさい。

（２）文中において、医師主導型の意味決定とは対照的なhealth care providerの意味決定支援をどのように説明しているのか日本語で述べなさい。

2025（令和7）年度神奈川県立保健福祉大学大学院
保健福祉学研究科保健福祉学専攻博士前期課程 入学試験

筆 記 試 験
問 題 用 紙

- ① 指示があるまでは中を見てはいけません。
- ② 解答はすべて解答用紙に記入してください。
- ③ 解答用紙すべてに、志望領域、受験番号、氏名を必ず記入してください。
- ④ 解答は問題番号ごとに別々の解答用紙に記入してください。
- ⑤ 解答する問題番号（例：栄—1—（1））を必ず記入してください。

【栄養領域】

【栄養領域】

受験者は全員、問題（栄－１）と問題（栄－２）に解答しなさい。

問題（栄－１）

次の（１）～（８）から２問選び、解答しなさい。

- （１）食品衛生管理における HACCP（Hazard Analysis and Critical Control Point）システムについて、その概念と原則を述べなさい。
- （２）「健康づくりのための身体活動・運動ガイド 2023（厚生労働省）」に関する以下の問いに答えなさい。
 - １）上記ガイドで推奨している①身体活動、②生活活動、③運動、④座位行動の定義を解答しなさい。
 - ２）上記ガイドにおける推奨事項の概要について、①全体の方向性、②高齢者、③成人に分けて解答しなさい。
 - ３）管理栄養士の立場から上記ガイドをどのように活用したらよいか、あなたの考えを述べなさい。
- （３）栄養素の中で、炭水化物（糖質）、脂質、たんぱく質はエネルギー源として利用できるもので、エネルギー産生栄養素と呼ばれる。これに関連して、エネルギーのたんぱく質節約作用とはどのようなことを表すのか、説明しなさい。
- （４）慢性膵炎の臨床病期は膵障害の程度から、一般的には潜在期、代償期、移行期および非代償期に分けられる。代償期および非代償期の栄養食事療法について、それぞれ知るところを述べなさい。
- （５）わが国の医療・福祉における「低栄養」関連の栄養管理体制について、現状（変遷を含む）を述べるとともに、課題や今後の展望などあなたの考えを述べなさい。
- （６）低栄養傾向の後期高齢者（ADL 自立、BMI20 以下かつ体重 2kg 以上減少/6 ヶ月）に栄養相談をする際のアセスメントについて、留意点を述べなさい。
- （７）食事調査法に関して、「食事記録法（秤量法）」と「食物摂取頻度調査法（Food Frequency Questionnaire; FFQ）」を比較した場合のそれぞれのメリットとデメリットを述べなさい。
- （８）給食経営管理における労働生産性とは何か述べなさい。また、労働生産性を高めるためには給食経営管理において何をすべきか述べなさい。

問題（栄－２）

下記の英文を読み、各設問の指示に従って（１）～（６）に解答しなさい。

（著作権の関係で、問題文の掲載を省略）

出典：佐藤秀樹、金田誠 共著．食物・医療系の栄養学英语 改訂版．川崎市：弘学出版．2000；152-158 より抜粋。一部省略&改変。

語注）deterioration: 品質低下、cured meat: 塩づけ肉、poultry: 家禽の、prone to ~: ~（好ましくないこと）への傾向がある、rancid: 酸敗の、tallowy: 脂っぽい、tersely: 簡潔に

- （１） この英文の題目である Food Additives に該当する日本語の専門用語を書きなさい。
- （２） [**A**] に入れるべき WHO と略される組織について、略さずに英語で書きなさい。
- （３） 英文中で保存料の使用例として、亜硝酸ナトリウムの用途について言及している部分を選び出して日本語に訳しなさい。
- （４） Preservatives と Antioxidants は、いずれも食品の品質低下防止のために用いられるが、それらに対応する現象・事象が異なる。英文の記載内容を根拠とし、その違いについて日本語で端的に説明しなさい。
- （５） Colours を加えない場合に顕在化する下線部に記述された現象について、漢字二文字で表現した専門用語を書きなさい。
- （６） 句読点も含めて 400 字以内で、二重下線部を日本語に訳しなさい。

2025（令和7）年度神奈川県立保健福祉大学大学院
保健福祉学研究科保健福祉学専攻博士前期課程 入学試験

筆 記 試 験
問 題 用 紙

- ① 指示があるまでは中を見てはいけません。
- ② 解答はすべて解答用紙に記入してください。
- ③ 解答用紙すべてに、志望領域、受験番号、氏名を必ず記入してください。
- ④ 解答は問題番号ごとに別々の解答用紙に記入してください。
- ⑤ 解答する問題番号（例：社—1—（1））を必ず記入してください。

【社会福祉領域】

【社会福祉領域】

一般選抜の受験者は、問題（社－１）から２問を選び解答するとともに、問題（社－２）について解答しなさい。

社会人特別選抜の受験者は、問題（社－１）から３問を選び、解答しなさい。

問題（社－１）

- （１） 児童相談所に関する近年の課題について述べなさい。
- （２） ソーシャルワーク実践における「多様性の尊重」について説明しなさい。
- （３） 介護保険制度における都道府県の役割と、障害者総合支援法に基づく障害者福祉施策における都道府県の役割の異同について述べなさい。
- （４） 介護福祉士の資格制度の現状と課題について述べなさい。
- （５） 近年、コミュニティソーシャルワーカーという名称での人材配置が散見されるなど「コミュニティソーシャルワーク」への期待がみられる。コミュニティワークとの違いと関係を整理した上で「コミュニティソーシャルワーク」を説明しなさい。さらに、そこへの期待の背景、現状、課題について述べなさい。
- （６） 近年の日本における自殺者数推移の傾向を述べなさい。それを踏まえ、ゲートキーパーの役割について説明しなさい。

問題（社－２）

以下の英文は、2024年3月に行われた国連の年次委員会に関する文章である。下線部①から⑤をそれぞれ日本語に訳しなさい。

（著作権の関係で、問題文の掲載を省略）

出典：UN Women，<https://www.unwomen.org/en/how-we-work/commission-on-the-status-of-women/csw68-2024>（2024年8月2日アクセス）

2025（令和7）年度神奈川県立保健福祉大学大学院
保健福祉学研究科保健福祉学専攻博士前期課程 入学試験

筆 記 試 験
問 題 用 紙

- ① 指示があるまでは中を見てはいけません。
- ② 解答はすべて解答用紙に記入してください。
- ③ 解答用紙のすべてに、志望領域、受験番号、氏名を必ず記入してください。
- ④ 解答は問題番号ごとに別々の解答用紙に記入してください。

【リハビリテーション領域（理学療法学）】

【リハビリテーション領域（理学療法学）】

一般選抜の受験者は問題（理－１）と問題（理－３）の２問を選び、解答しなさい。

社会人特別選抜の受験者は問題（理－２）と問題（理－３）の２問を選び、解答しなさい。

問題（理－１）

- （１） フレイル、ロコモティブシンドローム、サルコペニアの概念の違いについて説明しなさい。

- （２） 遂行機能障害について説明しなさい。

- （３） Hoehn-Yahr の重症度分類について各ステージの内容を説明しなさい。

- （４） 人工股関節全置換術後のリハビリテーション治療における術後のリスクについて、その種類と発生予防のための観察・評価方法、予防手段を説明しなさい。

- （５） メタボリックシンドロームの定義を説明し、その治療および医学的管理について述べなさい。

問題（理－２）

問題（１）（２）に解答しなさい。

（１） 下表 1～4 は、高齢者の生きがいの現状について調査した結果である。これらの結果を解釈しなさい（300 字以上 400 字以内、句読点も字数に含む）。

表 1. 男女別にみた生きがい

	十分感じている	多少感じている	あまり感じていない	全く感じていない	合計
男	329	544	221	38	1132
	29.1%	48.1%	19.5%	3.4%	100.0%
女	409	591	224	35	1259
	32.5%	46.9%	17.8%	2.8%	100.0%
合計	738	1135	445	73	2391
	30.9%	47.5%	18.6%	3.1%	100.0%

	値	自由度	漸近有意確率（両側）
Pearson のカイ 2 乗	4.028	3	0.259

表 2. 年齢階層別にみた生きがい

	十分感じている	多少感じている	あまり感じていない	全く感じていない	合計
65-74 歳	397	599	213	21	1230
	32.3%	48.7%	17.3%	1.7%	100.0%
75-84 歳	266	420	150	32	868
	30.6%	48.4%	17.3%	3.7%	100.0%
85 歳以上	75	116	82	20	293
	25.6%	39.6%	28.0%	6.8%	100.0%
合計	738	1135	445	73	2391
	30.9%	47.5%	18.6%	3.1%	100.0%

	値	自由度	漸近有意確率（両側）
Pearson のカイ 2 乗	45.686	6	< 0.001

表 3. 男女年齢階層別にみた生きがい

		十分感じている	多少感じている	あまり感じていない	全く感じていない	合計
男	65-74 歳	176	295	120	15	606
		29.0%	48.7%	19.8%	2.5%	100.0%
	75-84 歳	123	201	73	18	415
		29.6%	48.4%	17.6%	4.3%	100.0%
	85 歳以上	30	48	28	5	111
	27.0%	43.2%	25.2%	4.5%	100.0%	
	合計	329	544	221	38	1132
		29.1%	48.1%	19.5%	3.4%	100.0%
女	65-74 歳	221	304	93	6	624
		35.4%	48.7%	14.9%	1.0%	100.0%
	75-84 歳	143	219	77	14	453
		31.6%	48.3%	17.0%	3.1%	100.0%
	85 歳以上	45	68	54	15	182
	24.7%	37.4%	29.7%	8.2%	100.0%	
	合計	409	591	224	35	1259
		32.5%	46.9%	17.8%	2.8%	100.0%

		値	自由度	漸近有意確率（両側）
男	Pearson のカイ 2 乗	6.496	6	0.37
女	Pearson のカイ 2 乗	53.937	6	< 0.001
合計	Pearson のカイ 2 乗	45.686	6	< 0.001

表 4. 健康状態と生きがい

	十分感じ ている	多少感じ ている	あまり感じ ていない	全く感じ ていない	合計		値	自由 度	漸近有意確 率 (両側)
良い	185	80	16	2	283	Pearson の カイ 2 乗	723.655	12	< 0.001
	65.4%	28.3%	5.7%	0.7%	100.0%				
まあ良い	187	219	52	0	458				
	40.8%	47.8%	11.4%	0.0%	100.0%				
普通	270	554	161	15	1000				
	27.0%	55.4%	16.1%	1.5%	100.0%				
あまり良 くない	66	225	174	20	485				
	13.6%	46.4%	35.9%	4.1%	100.0%				
良くない	8	26	31	35	100				
	8.0%	26.0%	31.0%	35.0%	100.0%				
合計	716	1104	434	72	2326				
	30.8%	47.5%	18.7%	3.1%	100.0%				

出典：内閣府. 令和 4 年高齢者の健康に関する調査結果.

- (2) 高齢者の生きがいを高めるためには、どのようなリハビリテーション戦略が必要と考えられるのか、あなたの考えを述べなさい (400 字以上 600 字以内、句読点も字数に含む)。

問題（理－3）

以下の英文は、学術論文におけるイントロダクションの一部である。この英文を日本語にて300字以上400字以内で要約しなさい（句読点も字数に含む）。

（著作権の関係で、問題文の掲載を省略）

注1) dearth : 不足

出典 : Nie Q, Rice LA, Sosnoff JJ, et al. Understanding wheelchair use in older adults from the national health and aging trends study. *Archives of Physical Medicine and Rehabilitation* 2024; 105: 514–24. より一部抜粋

2025（令和7）年度神奈川県立保健福祉大学大学院
保健福祉学研究科保健福祉学専攻博士前期課程 入学試験

筆 記 試 験
問 題 用 紙

- ① 指示があるまでは中を見てはいけません。
- ② 解答はすべて解答用紙に記入してください。
- ③ 解答用紙すべてに、志望領域、受験番号、氏名を必ず記入してください。
- ④ 解答は問題番号ごとに別々の解答用紙に記入してください。
- ⑤ 解答する問題番号（例：作—1—（1））を必ず記入してください。

【リハビリテーション領域（作業療法学）】

【リハビリテーション領域（作業療法学）】

一般選抜の受験者は、問題（作－１）から２問を選び解答するとともに、問題（作－２）に解答しなさい。

社会人特別選抜の受験者は、問題（作－１）から３問を選び、解答しなさい。

問題（作－１）

- (1) 理学療法士・作業療法士の需給推計（案）（2019年度）では、理学療法士・作業療法士の供給数は、需要数を上回っており、2040年ごろには供給数が需要数の約1.5倍になると予測されている。このような現状と将来の人口減少、高齢化の進行や地域差などを踏まえて、今後の作業療法士の養成について、需要と供給のバランスを保つための具体的な対策案を述べなさい。
- (2) 認知症リハビリテーションにおける臨床問題を1つ取り上げ、それを解決するためにはどのような研究を実施すれば良いか、あなたの考えを述べなさい。
- (3) あなたは、普段の臨床活動において、診療ガイドライン（「脳卒中ガイドライン」など）をどのように活用しているか、「根拠に基づいた医療（EBM: Evidence-based Medicine）」の観点から実際の臨床経験に基づいて具体的に説明しなさい。
- (4) 対象者と医療者が協働して意思決定するプロセスを共同意思決定（SDM: Shared Decision Making）と言う。対象者との目標設定におけるSDMの実践に関して、①臨床的状況（Clinical state and circumstances）、②科学的根拠（Research evidence）、③対象者の希望や好み（Patients' preferences and actions）の3つの視点から、望ましい支援について、あなたの経験を踏まえて述べなさい。
- (5) 脳血管障害に対する作業療法は、高齢化やメタボリックシンドロームなどの影響でニーズは拡大してきている。回復期での事例を提示し、適切な目的と具体的な作業療法に関して述べなさい。

- (6) 作業療法の実践モデルである人間作業モデルについて、環境をどのように捉えているか述べなさい。次に、環境の評価法を1つあげ、説明しなさい。
- (7) 精神障害者のADLやIADLに対する作業療法評価や作業療法介入の視点に関して、具体例を示しながらあなたの考えを述べなさい。

問題（作－2）

以下の英文は、高齢者介護施設入居者を対象とした Randomized Controlled Trial (RCT) の研究論文の Abstract である。この英文を日本語に訳しなさい。

(著作権の関係で、問題文の掲載を省略)

出典 : Cordes T, Bischoff LL, Schoene D, et al. (2019). A multicomponent exercise intervention to improve physical functioning, cognition and psychosocial well-being in elderly nursing home residents: a study protocol of a randomized controlled trial in the PROCARE (prevention and occupational health in long-term care) project. BMC Geriatr. 2019 Dec 23;19(1):369. より一部抜粋